

# 第四期特定健康診査等実施計画

---

埼玉県医師会健康保険組合

最終更新日：令和6年12月03日

# 特定健康診査等実施計画（令和6年度～令和11年度）

背景・現状・基本的な考え方 【第3期データヘルス計画書 STEP2から自動反映】			
No.1	特定健診における被扶養者の受診率が著しく低い。	➔	被扶養者の健診実施率を向上させるため、更なる機関紙、ホームページ、パンフレット等で広報する。40歳以上の被扶養者の方には、申請をしなくても受診券を発行し、送付する対応を行い受診勧奨を実施する。
No.2	特定保健指導の実施率が、被保険者・被扶養者ともに低い。	➔	平成30年度実施計画により、当健保の生かした「特定保健指導助成金」事業の支給規程を設け、特定保健指導を勤務先で受けられるようにした。更なる周知をして実施率向上を目指す。
No.3	生活習慣病である糖尿病・高血圧症・脂質異常症3疾患に着目し、重症化予防対策として、健診結果より発病リスクの高い方を抽出し、受診勧奨を行うが、受診率が低い。	➔	未受診者を抽出し、健診結果及びパンフレットを本人へ送付しているが、勤務先が医療機関であること、医療従事者であることもあり、受診率が上がらない。更なる周知を行う。
No.4	毎年、被保険者・被扶養者へ「医療費のお知らせ」を送付している。このお知らせに後発医薬品の差額通知を掲載し、1年間で後発医薬品に切り替えた場合の金額を表示することで、周知をしている。	➔	機関紙、ホームページ等で更なる周知を行う。
No.5	歯科疾病予防と健康啓発を目的に毎年実施する。	➔	毎年6月に「歯磨きセット」を配付することで、虫歯、歯周病予防への関心を持たせる。また、小冊子を同封して口腔ケアの意識づけする。
No.6	ウォーキング事業を通して、運動のきっかけとなるような、組合独自のインセンティブを付加して、加入者の健康意識を高める。	➔	生活習慣を見直すきっかけとして、ウォーキング事業を通して、コロナ禍においても運動習慣が身に付くように周知する。

基本的な考え方（任意）
-

## 特定健診・特定保健指導の事業計画 【第3期データヘルス計画書 STEP3から自動反映】

<b>1</b>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%; text-align: center;">事業名</td> <td style="width: 45%;">特定健康診査</td> </tr> </table>	事業名	特定健康診査	対応する 健康課題番号	No.1																																																																																							
事業名	特定健康診査																																																																																											
↓	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; vertical-align: top; padding: 5px;"> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">事業の概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="width: 10%; text-align: center;">対象</td> <td>対象事業所：全て、性別：男女、年齢：40～74、対象者分類：被扶養者/基準該当者</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">方法</td> <td>被扶養者の健診を、第一に考え受診勧奨を、ホームページ・機関誌や事業主に働きかけて受診率の向上を目指す。</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">体制</td> <td>事業所の担当者に、働きかけ勤務先でも被扶養者の健診率をあげる。</td> </tr> </tbody> </table> </td> <td style="width: 50%; vertical-align: top; padding: 5px;"> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="7" style="text-align: center;">事業目標</td> </tr> <tr> <td colspan="7">平成29年度より40才以上の被扶養者全員に「特定健診受診券」を配付している。今後は個別に、手紙・電話等で受診勧奨をする。</td> </tr> <tr> <td rowspan="5" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed; text-align: center;">評価指標</td> <td style="text-align: center;">アウトカム指標</td> <td style="text-align: center;">R6年度</td> <td style="text-align: center;">R7年度</td> <td style="text-align: center;">R8年度</td> <td style="text-align: center;">R9年度</td> <td style="text-align: center;">R10年度</td> <td style="text-align: center;">R11年度</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">医療費抑制</td> <td style="text-align: center;">22,008 人</td> <td style="text-align: center;">22,628 人</td> <td style="text-align: center;">23,252 人</td> <td style="text-align: center;">23,966 人</td> <td style="text-align: center;">24,601 人</td> <td style="text-align: center;">25,327 人</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">内臓脂肪症候群該当者割合</td> <td style="text-align: center;">8.4%</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">アウトプット指標</td> <td style="text-align: center;">R6年度</td> <td style="text-align: center;">R7年度</td> <td style="text-align: center;">R8年度</td> <td style="text-align: center;">R9年度</td> <td style="text-align: center;">R10年度</td> <td style="text-align: center;">R11年度</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">特定健康診査受診率</td> <td style="text-align: center;">22,008 人</td> <td style="text-align: center;">22,628 人</td> <td style="text-align: center;">23,252 人</td> <td style="text-align: center;">23,966 人</td> <td style="text-align: center;">24,601 人</td> <td style="text-align: center;">25,327 人</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">特定健診実施率</td> <td style="text-align: center;">84.0%</td> <td style="text-align: center;">84.4%</td> <td style="text-align: center;">84.8%</td> <td style="text-align: center;">85.2%</td> <td style="text-align: center;">85.6%</td> <td style="text-align: center;">86.0%</td> </tr> </table> </td> </tr> <tr> <td colspan="7" style="text-align: center; padding: 5px;"> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="3">実施計画</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="width: 33%; text-align: center;">R6年度</td> <td style="width: 33%; text-align: center;">R7年度</td> <td style="width: 33%; text-align: center;">R8年度</td> </tr> <tr> <td>健康診査費助成事業と併用して実施している。被扶養者の健診受診率を上げるため、対象となる被扶養者へ受診券を申請によらず交付する。ホームページ・機関誌により更に周知する。</td> <td>健康診査費助成事業と併用して実施している。被扶養者の健診受診率を上げるため、対象となる被扶養者へ受診券を申請によらず交付する。ホームページ・機関誌により更に周知する。</td> <td>健康診査費助成事業と併用して実施している。被扶養者の健診受診率を上げるため、対象となる被扶養者へ受診券を申請によらず交付する。ホームページ・機関誌により更に周知する。</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">R9年度</td> <td style="text-align: center;">R10年度</td> <td style="text-align: center;">R11年度</td> </tr> <tr> <td>健康診査費助成事業と併用して実施している。被扶養者の健診受診率を上げるため、対象となる被扶養者へ受診券を申請によらず交付する。ホームページ・機関誌により更に周知する。</td> <td>健康診査費助成事業と併用して実施している。被扶養者の健診受診率を上げるため、対象となる被扶養者へ受診券を申請によらず交付する。ホームページ・機関誌により更に周知する。</td> <td>健康診査費助成事業と併用して実施している。被扶養者の健診受診率を上げるため、対象となる被扶養者へ受診券を申請によらず交付する。ホームページ・機関誌により更に周知する。</td> </tr> </tbody> </table> </td> </tr> </table>			<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">事業の概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="width: 10%; text-align: center;">対象</td> <td>対象事業所：全て、性別：男女、年齢：40～74、対象者分類：被扶養者/基準該当者</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">方法</td> <td>被扶養者の健診を、第一に考え受診勧奨を、ホームページ・機関誌や事業主に働きかけて受診率の向上を目指す。</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">体制</td> <td>事業所の担当者に、働きかけ勤務先でも被扶養者の健診率をあげる。</td> </tr> </tbody> </table>	事業の概要		対象	対象事業所：全て、性別：男女、年齢：40～74、対象者分類：被扶養者/基準該当者	方法	被扶養者の健診を、第一に考え受診勧奨を、ホームページ・機関誌や事業主に働きかけて受診率の向上を目指す。	体制	事業所の担当者に、働きかけ勤務先でも被扶養者の健診率をあげる。	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="7" style="text-align: center;">事業目標</td> </tr> <tr> <td colspan="7">平成29年度より40才以上の被扶養者全員に「特定健診受診券」を配付している。今後は個別に、手紙・電話等で受診勧奨をする。</td> </tr> <tr> <td rowspan="5" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed; text-align: center;">評価指標</td> <td style="text-align: center;">アウトカム指標</td> <td style="text-align: center;">R6年度</td> <td style="text-align: center;">R7年度</td> <td style="text-align: center;">R8年度</td> <td style="text-align: center;">R9年度</td> <td style="text-align: center;">R10年度</td> <td style="text-align: center;">R11年度</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">医療費抑制</td> <td style="text-align: center;">22,008 人</td> <td style="text-align: center;">22,628 人</td> <td style="text-align: center;">23,252 人</td> <td style="text-align: center;">23,966 人</td> <td style="text-align: center;">24,601 人</td> <td style="text-align: center;">25,327 人</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">内臓脂肪症候群該当者割合</td> <td style="text-align: center;">8.4%</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">アウトプット指標</td> <td style="text-align: center;">R6年度</td> <td style="text-align: center;">R7年度</td> <td style="text-align: center;">R8年度</td> <td style="text-align: center;">R9年度</td> <td style="text-align: center;">R10年度</td> <td style="text-align: center;">R11年度</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">特定健康診査受診率</td> <td style="text-align: center;">22,008 人</td> <td style="text-align: center;">22,628 人</td> <td style="text-align: center;">23,252 人</td> <td style="text-align: center;">23,966 人</td> <td style="text-align: center;">24,601 人</td> <td style="text-align: center;">25,327 人</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">特定健診実施率</td> <td style="text-align: center;">84.0%</td> <td style="text-align: center;">84.4%</td> <td style="text-align: center;">84.8%</td> <td style="text-align: center;">85.2%</td> <td style="text-align: center;">85.6%</td> <td style="text-align: center;">86.0%</td> </tr> </table>	事業目標							平成29年度より40才以上の被扶養者全員に「特定健診受診券」を配付している。今後は個別に、手紙・電話等で受診勧奨をする。							評価指標	アウトカム指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	医療費抑制	22,008 人	22,628 人	23,252 人	23,966 人	24,601 人	25,327 人	内臓脂肪症候群該当者割合	8.4%	8.4%	8.4%	8.4%	8.4%	8.4%	アウトプット指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	特定健康診査受診率	22,008 人	22,628 人	23,252 人	23,966 人	24,601 人	25,327 人	特定健診実施率	84.0%	84.4%	84.8%	85.2%	85.6%	86.0%	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="3">実施計画</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="width: 33%; text-align: center;">R6年度</td> <td style="width: 33%; text-align: center;">R7年度</td> <td style="width: 33%; text-align: center;">R8年度</td> </tr> <tr> <td>健康診査費助成事業と併用して実施している。被扶養者の健診受診率を上げるため、対象となる被扶養者へ受診券を申請によらず交付する。ホームページ・機関誌により更に周知する。</td> <td>健康診査費助成事業と併用して実施している。被扶養者の健診受診率を上げるため、対象となる被扶養者へ受診券を申請によらず交付する。ホームページ・機関誌により更に周知する。</td> <td>健康診査費助成事業と併用して実施している。被扶養者の健診受診率を上げるため、対象となる被扶養者へ受診券を申請によらず交付する。ホームページ・機関誌により更に周知する。</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">R9年度</td> <td style="text-align: center;">R10年度</td> <td style="text-align: center;">R11年度</td> </tr> <tr> <td>健康診査費助成事業と併用して実施している。被扶養者の健診受診率を上げるため、対象となる被扶養者へ受診券を申請によらず交付する。ホームページ・機関誌により更に周知する。</td> <td>健康診査費助成事業と併用して実施している。被扶養者の健診受診率を上げるため、対象となる被扶養者へ受診券を申請によらず交付する。ホームページ・機関誌により更に周知する。</td> <td>健康診査費助成事業と併用して実施している。被扶養者の健診受診率を上げるため、対象となる被扶養者へ受診券を申請によらず交付する。ホームページ・機関誌により更に周知する。</td> </tr> </tbody> </table>							実施計画			R6年度	R7年度	R8年度	健康診査費助成事業と併用して実施している。被扶養者の健診受診率を上げるため、対象となる被扶養者へ受診券を申請によらず交付する。ホームページ・機関誌により更に周知する。	健康診査費助成事業と併用して実施している。被扶養者の健診受診率を上げるため、対象となる被扶養者へ受診券を申請によらず交付する。ホームページ・機関誌により更に周知する。	健康診査費助成事業と併用して実施している。被扶養者の健診受診率を上げるため、対象となる被扶養者へ受診券を申請によらず交付する。ホームページ・機関誌により更に周知する。	R9年度	R10年度	R11年度	健康診査費助成事業と併用して実施している。被扶養者の健診受診率を上げるため、対象となる被扶養者へ受診券を申請によらず交付する。ホームページ・機関誌により更に周知する。	健康診査費助成事業と併用して実施している。被扶養者の健診受診率を上げるため、対象となる被扶養者へ受診券を申請によらず交付する。ホームページ・機関誌により更に周知する。	健康診査費助成事業と併用して実施している。被扶養者の健診受診率を上げるため、対象となる被扶養者へ受診券を申請によらず交付する。ホームページ・機関誌により更に周知する。
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">事業の概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="width: 10%; text-align: center;">対象</td> <td>対象事業所：全て、性別：男女、年齢：40～74、対象者分類：被扶養者/基準該当者</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">方法</td> <td>被扶養者の健診を、第一に考え受診勧奨を、ホームページ・機関誌や事業主に働きかけて受診率の向上を目指す。</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">体制</td> <td>事業所の担当者に、働きかけ勤務先でも被扶養者の健診率をあげる。</td> </tr> </tbody> </table>	事業の概要		対象	対象事業所：全て、性別：男女、年齢：40～74、対象者分類：被扶養者/基準該当者	方法	被扶養者の健診を、第一に考え受診勧奨を、ホームページ・機関誌や事業主に働きかけて受診率の向上を目指す。	体制	事業所の担当者に、働きかけ勤務先でも被扶養者の健診率をあげる。	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="7" style="text-align: center;">事業目標</td> </tr> <tr> <td colspan="7">平成29年度より40才以上の被扶養者全員に「特定健診受診券」を配付している。今後は個別に、手紙・電話等で受診勧奨をする。</td> </tr> <tr> <td rowspan="5" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed; text-align: center;">評価指標</td> <td style="text-align: center;">アウトカム指標</td> <td style="text-align: center;">R6年度</td> <td style="text-align: center;">R7年度</td> <td style="text-align: center;">R8年度</td> <td style="text-align: center;">R9年度</td> <td style="text-align: center;">R10年度</td> <td style="text-align: center;">R11年度</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">医療費抑制</td> <td style="text-align: center;">22,008 人</td> <td style="text-align: center;">22,628 人</td> <td style="text-align: center;">23,252 人</td> <td style="text-align: center;">23,966 人</td> <td style="text-align: center;">24,601 人</td> <td style="text-align: center;">25,327 人</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">内臓脂肪症候群該当者割合</td> <td style="text-align: center;">8.4%</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">アウトプット指標</td> <td style="text-align: center;">R6年度</td> <td style="text-align: center;">R7年度</td> <td style="text-align: center;">R8年度</td> <td style="text-align: center;">R9年度</td> <td style="text-align: center;">R10年度</td> <td style="text-align: center;">R11年度</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">特定健康診査受診率</td> <td style="text-align: center;">22,008 人</td> <td style="text-align: center;">22,628 人</td> <td style="text-align: center;">23,252 人</td> <td style="text-align: center;">23,966 人</td> <td style="text-align: center;">24,601 人</td> <td style="text-align: center;">25,327 人</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">特定健診実施率</td> <td style="text-align: center;">84.0%</td> <td style="text-align: center;">84.4%</td> <td style="text-align: center;">84.8%</td> <td style="text-align: center;">85.2%</td> <td style="text-align: center;">85.6%</td> <td style="text-align: center;">86.0%</td> </tr> </table>	事業目標							平成29年度より40才以上の被扶養者全員に「特定健診受診券」を配付している。今後は個別に、手紙・電話等で受診勧奨をする。							評価指標	アウトカム指標	R6年度	R7年度		R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	医療費抑制	22,008 人	22,628 人	23,252 人	23,966 人	24,601 人	25,327 人	内臓脂肪症候群該当者割合	8.4%	8.4%	8.4%	8.4%	8.4%	8.4%	アウトプット指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	特定健康診査受診率	22,008 人	22,628 人	23,252 人	23,966 人	24,601 人	25,327 人	特定健診実施率	84.0%	84.4%	84.8%	85.2%	85.6%	86.0%																									
事業の概要																																																																																												
対象	対象事業所：全て、性別：男女、年齢：40～74、対象者分類：被扶養者/基準該当者																																																																																											
方法	被扶養者の健診を、第一に考え受診勧奨を、ホームページ・機関誌や事業主に働きかけて受診率の向上を目指す。																																																																																											
体制	事業所の担当者に、働きかけ勤務先でも被扶養者の健診率をあげる。																																																																																											
事業目標																																																																																												
平成29年度より40才以上の被扶養者全員に「特定健診受診券」を配付している。今後は個別に、手紙・電話等で受診勧奨をする。																																																																																												
評価指標	アウトカム指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度																																																																																					
	医療費抑制	22,008 人	22,628 人	23,252 人	23,966 人	24,601 人	25,327 人																																																																																					
	内臓脂肪症候群該当者割合	8.4%	8.4%	8.4%	8.4%	8.4%	8.4%																																																																																					
	アウトプット指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度																																																																																					
	特定健康診査受診率	22,008 人	22,628 人	23,252 人	23,966 人	24,601 人	25,327 人																																																																																					
特定健診実施率	84.0%	84.4%	84.8%	85.2%	85.6%	86.0%																																																																																						
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="3">実施計画</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="width: 33%; text-align: center;">R6年度</td> <td style="width: 33%; text-align: center;">R7年度</td> <td style="width: 33%; text-align: center;">R8年度</td> </tr> <tr> <td>健康診査費助成事業と併用して実施している。被扶養者の健診受診率を上げるため、対象となる被扶養者へ受診券を申請によらず交付する。ホームページ・機関誌により更に周知する。</td> <td>健康診査費助成事業と併用して実施している。被扶養者の健診受診率を上げるため、対象となる被扶養者へ受診券を申請によらず交付する。ホームページ・機関誌により更に周知する。</td> <td>健康診査費助成事業と併用して実施している。被扶養者の健診受診率を上げるため、対象となる被扶養者へ受診券を申請によらず交付する。ホームページ・機関誌により更に周知する。</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">R9年度</td> <td style="text-align: center;">R10年度</td> <td style="text-align: center;">R11年度</td> </tr> <tr> <td>健康診査費助成事業と併用して実施している。被扶養者の健診受診率を上げるため、対象となる被扶養者へ受診券を申請によらず交付する。ホームページ・機関誌により更に周知する。</td> <td>健康診査費助成事業と併用して実施している。被扶養者の健診受診率を上げるため、対象となる被扶養者へ受診券を申請によらず交付する。ホームページ・機関誌により更に周知する。</td> <td>健康診査費助成事業と併用して実施している。被扶養者の健診受診率を上げるため、対象となる被扶養者へ受診券を申請によらず交付する。ホームページ・機関誌により更に周知する。</td> </tr> </tbody> </table>							実施計画			R6年度	R7年度	R8年度	健康診査費助成事業と併用して実施している。被扶養者の健診受診率を上げるため、対象となる被扶養者へ受診券を申請によらず交付する。ホームページ・機関誌により更に周知する。	健康診査費助成事業と併用して実施している。被扶養者の健診受診率を上げるため、対象となる被扶養者へ受診券を申請によらず交付する。ホームページ・機関誌により更に周知する。	健康診査費助成事業と併用して実施している。被扶養者の健診受診率を上げるため、対象となる被扶養者へ受診券を申請によらず交付する。ホームページ・機関誌により更に周知する。	R9年度	R10年度	R11年度	健康診査費助成事業と併用して実施している。被扶養者の健診受診率を上げるため、対象となる被扶養者へ受診券を申請によらず交付する。ホームページ・機関誌により更に周知する。	健康診査費助成事業と併用して実施している。被扶養者の健診受診率を上げるため、対象となる被扶養者へ受診券を申請によらず交付する。ホームページ・機関誌により更に周知する。	健康診査費助成事業と併用して実施している。被扶養者の健診受診率を上げるため、対象となる被扶養者へ受診券を申請によらず交付する。ホームページ・機関誌により更に周知する。																																																																							
実施計画																																																																																												
R6年度	R7年度	R8年度																																																																																										
健康診査費助成事業と併用して実施している。被扶養者の健診受診率を上げるため、対象となる被扶養者へ受診券を申請によらず交付する。ホームページ・機関誌により更に周知する。	健康診査費助成事業と併用して実施している。被扶養者の健診受診率を上げるため、対象となる被扶養者へ受診券を申請によらず交付する。ホームページ・機関誌により更に周知する。	健康診査費助成事業と併用して実施している。被扶養者の健診受診率を上げるため、対象となる被扶養者へ受診券を申請によらず交付する。ホームページ・機関誌により更に周知する。																																																																																										
R9年度	R10年度	R11年度																																																																																										
健康診査費助成事業と併用して実施している。被扶養者の健診受診率を上げるため、対象となる被扶養者へ受診券を申請によらず交付する。ホームページ・機関誌により更に周知する。	健康診査費助成事業と併用して実施している。被扶養者の健診受診率を上げるため、対象となる被扶養者へ受診券を申請によらず交付する。ホームページ・機関誌により更に周知する。	健康診査費助成事業と併用して実施している。被扶養者の健診受診率を上げるため、対象となる被扶養者へ受診券を申請によらず交付する。ホームページ・機関誌により更に周知する。																																																																																										



## 事業の概要

対象	対象事業所：全て、性別：男女、年齢：40～74、対象者分類：基準該当者
方法	平成30年度事業計画の「特定保健指導助成事業」を浸透させ、被保険者の健診同様事業主と一体となった、保健指導率の向上をめざす。
体制	「特定保健指導助成事業」について、疑問があれば加入事業所へ説明に行く。

## 事業目標

平成30年度より「特定保健指導助成事業」を立ち上げ、加入者が簡単に勤め先の医療機関等で保健指導「動機付け支援・積極的支援」が受けられるように事業主と連携を行なうこととする。

アウトカム指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
メタボリック症候群減少率	8.4%	8.4%	8.4%	8.4%	8.4%	8.4%
アウトプット指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
特定保健指導	388人	465人	615人	771人	934人	1,104人
特定保健指導実施率	12.0%	14.0%	18.0%	22.0%	26.0%	30.0%

## 実施計画

R6年度	R7年度	R8年度
当組合の特色を生かした勤務先事業所で行える「特定保健指導助成事業」について、事業所へ更なる周知を行い、事業主に働きかけ実施率向上を目指す。	当組合の特色を生かした勤務先事業所で行える「特定保健指導助成事業」について、事業所へ更なる周知を行い、事業主に働きかけ実施率向上を目指す。	当組合の特色を生かした勤務先事業所で行える「特定保健指導助成事業」について、事業所へ更なる周知を行い、事業主に働きかけ実施率向上を目指す。
R9年度	R10年度	R11年度
当組合の特色を生かした勤務先事業所で行える「特定保健指導助成事業」について、事業所へ更なる周知を行い、事業主に働きかけ実施率向上を目指す。	当組合の特色を生かした勤務先事業所で行える「特定保健指導助成事業」について、事業所へ更なる周知を行い、事業主に働きかけ実施率向上を目指す。	当組合の特色を生かした勤務先事業所で行える「特定保健指導助成事業」について、事業所へ更なる周知を行い、事業主に働きかけ実施率向上を目指す。

達成しようとする目標／特定健康診査等の対象者数								
		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	
特定健康診査実施率	計画値 ※1	全体	22,008 / 26,200 = 84.0 %	22,628 / 26,810 = 84.4 %	23,252 / 27,420 = 84.8 %	23,966 / 28,130 = 85.2 %	24,601 / 28,740 = 85.6 %	25,327 / 29,450 = 86.0 %
		被保険者	21,385 / 23,500 = 91.0 %	21,931 / 24,100 = 91.0 %	22,724 / 24,700 = 92.0 %	23,368 / 25,400 = 92.0 %	24,180 / 26,000 = 93.0 %	24,831 / 26,700 = 93.0 %
		被扶養者 ※3	405 / 2,700 = 15.0 %	488 / 2,710 = 18.0 %	571 / 2,720 = 21.0 %	655 / 2,730 = 24.0 %	740 / 2,740 = 27.0 %	825 / 2,750 = 30.0 %
	実績値 ※1	全体	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %
		被保険者	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %
		被扶養者 ※3	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %
特定保健指導実施率	計画値 ※2	全体	388 / 3,220 = 12.0 %	465 / 3,310 = 14.0 %	615 / 3,400 = 18.1 %	771 / 3,490 = 22.1 %	934 / 3,580 = 26.1 %	1,104 / 3,670 = 30.1 %
		動機付け支援	233 / 1,870 = 12.5 %	279 / 1,930 = 14.5 %	368 / 1,990 = 18.5 %	461 / 2,050 = 22.5 %	559 / 2,110 = 26.5 %	661 / 2,170 = 30.5 %
		積極的支援	155 / 1,350 = 11.5 %	186 / 1,380 = 13.5 %	247 / 1,410 = 17.5 %	310 / 1,440 = 21.5 %	375 / 1,470 = 25.5 %	443 / 1,500 = 29.5 %
	実績値 ※2	全体	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %
		動機付け支援	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %
		積極的支援	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %

※1) 特定健康診査の（実施者数）／（対象者数）

※2) 特定保健指導の（実施者数）／（対象者数）

※3) 特定健診の対象となる被扶養者数には、強制被扶養者、任意継続被扶養者、特例退職被扶養者、任意継続被保険者、特例退職被保険者を含めてください。

## 目標に対する考え方（任意）

-

## 特定健康診査等の実施方法

### ① 実施場所

#### ◎特定健診

- ・被保険者 主に事業所で実施した事業主健診のデータを特定健診のデータとみなす。
- ・被扶養者 集合契約をしている実施医療機関において行う。  
自家健診（被保険者の所属する医療機関）及び他家健診（医師会の運営する健診医療機関又は当組合加入の健診医療機関）において行う。

#### ◎特定保健指導

- ・被保険者 事業所内で実施の特定保健指導を健康保険組合による実施とみなす。実施できない事業所の被保険者は集合契約をしている実施医療機関において行う。
- ・被扶養者 主に集合契約をしている実施医療機関において行う。

### ② 実施項目

#### ◎特定健診

標準的な健診・保健指導プログラム（令和6年度版）に基づく。

#### ◎特定保健指導

事業所内で従事する医師、看護師、保健師、管理栄養士等が実施する。

### ③ 実施時期

通 年

### ④ 受診方法

#### ◎特定健診

当組合の「健康診査費助成事業」、健康診査費助成規程に基づく。

#### ◎特定保健指導

当組合の「特定保健指導助成金事業」、特定保健指導助成金支給規程に基づく。

### ⑤ 周知・案内方法

1. 「健康診査費助成事業」「特定保健指導助成金事業」を事業所に配付する。
2. ホームページ・広報誌に掲載する。

### ⑥ データの受領方法

#### ◎特定健診

当組合指定のUSB（基本データ入力済）を事業所に送付し、事業所で健診結果入力後のデータを受領する。

#### ◎特定保健指導

当組合指定の「特定保健指導実施管理票」に基づき紙媒体で受領する。

### ⑦ 特定保健指導対象者の選出方法

特定保健指導対象者は、特定健診結果について、被保険者、被扶養者ともに階層化基準に則して健康保険組合で選出する。

※特定健診・特定保健指導の事業計画の欄に、第3期データヘルス計画書STEP3から自動反映されている場合は任意

## 個人情報の保護

特定健診・特定保健指導・データヘルス計画に係る個人情報については、当健康保険組合規程「組合個人情報保護管理規程」を遵守し、適正に管理します。また、データヘルス計画における受診勧奨通知を外部委託契約については、データ利用の範囲等を明記し、委託先に対して必要かつ適切な監査を実施します。

## 特定健康診査等実施計画の公表・周知

この実施計画は、当健康保険組合のホームページ等に掲載することにより公表・周知します。なお、この計画書を見直した場合も同様とします。

## その他（特定健康診査等実施計画の評価及び見直しの内容等）

データヘルス計画における重症化予防に対する受診勧奨については、引き続き生活習慣病「糖尿病・高血圧症・脂質異常症」の3疾患に着目し、受診勧奨通知、パンフレットを送付し、重症化予防に努める。